

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 10 月 31 日 (17 : 30 ~20:30)
1. 初期支援 (はじめのかかわり)	メンバー	吉田、望月、松井、内田、河合、松田、宮田、日吉、鈴木、高橋、棚橋、梶川、佐藤、辛島、穴戸、神谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	(常) 1	7	1	0	17
		(バ) 1	5	2	0	

前回の改善計画	・職員同士のコミュニケーション(情報交換)をより密に測り、送迎や訪問の際に少しでもご家族からも情報を得られるよう努力する。 ・新規利用者については情報が不十分なまま開始となる場合があるため、早めに情報収集してミーティング等で話し合う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ミーティングだけでなく、朝の申し送りや職員間のコミュニケーションを通して情報の共有ができた。 ・新規のアセスメントは常勤が早急に作成できるようになり、利用者も職員も混乱なくサービス開始ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	(常) 1	8			17
		(バ) 1	6	1		
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	(常) 1	8			16
		(バ) 0	5	2		
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	(常) 1	8			17
		(バ) 1	5	2		
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	(常) 1	3	5		16
		(バ) 1	4	2		

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ミーティングや業務日誌および手順書の確認で情報の共有ができている。 ・送迎時に顔を合わせるご家族にはさとやまでの様子を伝えるとともに、家族のニーズを聞いている。 ・利用開始前にアセスメントを作成し、職員に周知することができている。 ・慣れていない利用者、ご家族とはより多くのコミュニケーションをとるよう心がけた。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ご家族と接する機会が少なく、ご本人や介護者の不安な事を十分に受け止められていない。 ・ご本人を知る事、ニーズを受け止めることを優先してしまい、家族に対する配慮まで行き届かない。 ・ご家族、介護者が必要とする支援があまりできていない。 ・ご利用者様が何を求めて過ごしたいのかを理解できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・利用者ご家族と積極的にコミュニケーションをはかり、不安事項やニーズを引き出す。 ・送迎時に家族に声かけをし、記録に残す。 ・ミーティングの際に、ご本人・家族の要望を話し合い、職員で情報の共有をする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 10 月 31 日 (17 : 30 ~20:30)
2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	吉田、望月、松井、内田、河合、松田、宮田、日吉、鈴木、高橋、棚橋、梶川、佐藤、辛島、宍戸、神谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	(常) 1	5	3		16
		(パ) 0	3	4		

前回の改善計画	・本人や家族と目標 (ゴール) について話ができる機会をつくる。 ・レベル、個性に応じたレクリエーションを行い、レクリエーションの中からも本人のニーズがひきだせるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・個性に応じたレクリエーションは十分ではなかったが、レクの中から得意分野・ニーズなどを引き出す事ができた。 ・目標を本人やご家族と十分に話す機会がなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか？	(常) 0	3	6		15
		(パ) 0	2	3	1	
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	(常) 1	4	4		15
		(パ) 0	4	1	1	
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	(常) 1	4	4		15
		(パ) 0	3	2	1	
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	(常) 1	5	3		15
		(パ) 0	1	3	2	

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・長期、短期目標を確認して、利用者に接するようにしている。 ・目標や「～したい」ことをレクや日常の生活に取り入れている。 ・利用者様の様子や言動をミーティング等で話し合い、その後の介助方法、対応などを統一できている。 ・ご家族、ご本人が話しやすいようにこちらから声をかけている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・日々の業務に追われてしまし、「～したい」という目標について話す機会が作れない。 ・「～したい」という本人の目標に関して、ミーティング等で発言するまでいたっていない。 ・ゴールがなかなか認知症の方々にご理解いただけない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・個々の目標を理解した支援ができるよう、ケアプランをしっかりと確認する。 ・重度認知症の方から言葉での意思表示は得られないから、日常の表情・行動から理解できるよう、他職員と連携を図る。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 10 月 31 日 (17:30 ~20:30)
3. 日常生活の支援	メンバー	吉田、望月、松井、内田、河合、松田、宮田、日吉、鈴木、高橋、棚橋、梶川、佐藤、辛島、穴戸、神谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	(常) 0	5	3	1	16
		(バ) 0	4	3		

前回の改善計画	・業務日誌やミーティングを利用して、利用者の情報を共有し、介護の統一性を図る。場合によっては個々のノートを作るなどして、職員同士が把握しやすいようにする。 ・利用者と会話する機会を増やし、生の声も記録に残す。
前回の改善計画に対する取組み結果	・業務日誌やミーティング等で利用者の情報を共有し、介護の統一を図ることができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	(常) 1		7	1	15
		(バ) 0		4	3	
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	(常) 2	7			17
		(バ) 3	5			
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	(常) 1	6	2		17
		(バ) 0	3	5		
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか？	(常) 2	7			17
		(バ) 0	4	2	2	
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	(常) 2	7			16
		(バ) 0	5	2		

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人の要望や状態変化、食事・入浴・排泄に関する事項などは、ミーティングや業務日誌を通して職員全員で情報共有ができています。 ・安全で基本的な介護の提供。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・「以前の暮らし方」については、十分に把握しきれてきない。 ・本人や家族、アセスメントシートから十分に情報を得られていない。 ・ご家族とお話する機会が少ない。 ・自宅での生活環境は把握できていない人もいる。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・送迎時も含め、家族からの情報を伝票や日誌に記録し、職員間で共有する。 ・家族と積極的にコミュニケーションを図り、ご自宅での様子や以前の暮らし方などの情報を得る努力をする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 10 月 31 日 (17 : 30 ~20:30)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	吉田、望月、松井、内田、河合、松田、宮田、日吉、鈴木、高橋、棚橋、梶川、佐藤、辛島、宍戸、神谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	(常) 1	5	3		16
		(パ) 0	3	4		

前回の改善計画	・小規模多機能のサービスでは出来ないことを、社会資源を活用し補う。 ・送迎などの際、家族だけでなく地域の方にも挨拶など声かけをする。
前回の改善計画に対する取組み結果	・家族はもちろん、地域の方や来訪者の方にも挨拶ができた。 ・社会資源の活用が十分ではなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	(常) 0	6	3		15
		(パ) 0	3	3		
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	(常) 0	5	4		15
		(パ) 0	2	4		
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	(常) 0	4	5		15
		(パ) 0	3	3		
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	(常) 0	1	8		15
		(パ) 0		3	3	

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご近所の方、ご家族の方に笑顔で挨拶できている。 ・ご本人のこれまでの生活スタイル、人間関係などを会話の中から引き出せている。 ・別居されているご家族や地域の方と連絡をとり、不自由がないよう援助できている。 ・アセスメントシートを活用し、ご利用者様の生活スタイルを概ね理解している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ご利用者様の地域の方との関わりや帰宅後の生活については十分に把握できていない。 ・地域の社会資源の知識・情報不足。 ・泊まりをしていない利用者の帰宅後や夜間の様子など、理解できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・社会資源は区役所内の掲示物、町内会の回覧物をもっと注意して見る。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 10 月 31 日 (17 : 30 ~20:30)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	吉田、望月、松井、内田、河合、松田、宮田、日吉、鈴木、高橋、棚橋、梶川、佐藤、辛島、宍戸、神谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	(常) 1	7	1		17
		(パ) 0	6	2		

前回の改善計画	・ミーティングをスタッフ 1 人 1 人がより積極的に発言できる場にする。 ・記録をよく読み返し、記録からも変化を気づけるようにする。 ・訪問サービスをより充実させる。
前回の改善計画に対する取組み結果	・ミーティング時に 60 秒トークを実施し、職員全員が発言する機会を設けている。 ・ミーティングや業務日誌から利用者の変化に対応できている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	(常) 1	5	3		16
		(パ) 0	1	4	2	
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	(常) 3	5	1		16
		(パ) 1	3	2	1	
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	(常) 2	7			17
		(パ) 1	6	1		
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	(常) 2	6	1		17
		(パ) 1	6	1		

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご本人・家族のニーズに合わせ、その都度プランの変更ができたりと柔軟なサービスが提供されている。 ・ミーティング、朝礼の際にその人の変化や対応を検討し、対策などを考え対応している。 ・記録を確認し、利用者の変化に対応している。 ・体調や状態の変化に応じ、スタッフ間で相談しあい、臨機応変に対応できている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・情報不足ため、地域の社会資源を活用できていない。 ・社会資源・インフォーマルな部分をあまり把握できていない。 ・記録の見落としなどにより、変化に気付けない時がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・業務日誌の未記入・未確認がないよう声かけをしていく。 ・より柔軟な訪問サービスを実施し、在宅での暮らしを支援できるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 10 月 31 日 (17 : 30 ~20:30)
6. 連携・協働	メンバー	吉田、望月、松井、内田、河合、松田、宮田、日吉、鈴木、高橋、棚橋、梶川、佐藤、辛島、宍戸、神谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	(常) 1	5	3		15
		(バ) 0	3	4		

前回の改善計画	- 施設長だけでなくスタッフも他サービス機関との交流や会議に積極的に参加する。 - さとやまサロンの宣伝方法を考える、送迎等も検討する。
前回の改善計画に対する取組み結果	- 保育園との交流や消防訓練の実施により、地域との連携が図れた。 - さとやまサロン案内の掲示は行っているが、来訪者が少ない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	(常) 0	6	3		15
		(バ) 0	3	3		
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	(常) 0	5	4		15
		(バ) 0	2	4		
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	(常) 0	4	5		15
		(バ) 0	3	3		
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	(常) 0	2	7		15
		(バ) 0		3	3	

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- 地域の保育園と年 2 回の交流を行ったり、さとやまサロンを定期的を開催する事で地域での交流ができている。 - イベントには利用者家族も参加され、楽しんでいただいている。 - 年 2 回、消防署の協力をいただき、近隣の方々の協力を得て消防訓練を行っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- さとやまサロンの来訪者が少ない。 - 地域の各種機関・団体の活動や会議の参加は管理者任せになっている事が多い。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
- 職員・利用者が地域の行事に参加できるように回覧板を確認する。 - さとやまサロンに足を運んでもらえるよう、宣伝方法を検討する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 10 月 31 日 (17 : 30 ~20:30)
7. 運営	メンバー	吉田、望月、松井、内田、河合、松田、宮田、日吉、鈴木、高橋、棚橋、梶川、佐藤、辛島、宍戸、神谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	(常) 0	6	2	1	16
		(パ) 0	2	3	2	

前回の改善計画	・さとやまを地域の方にも知ってもらうためにも、さとやまからも地域の行事に参加する。 ・外出するにはスタッフの数が不足している。 ・外部研修にも積極的に参加して交流をはかる。
前回の改善計画に対する取組み結果	・外部研修に各スタッフが積極的に参加できた。 ・地域の行事にあまり参加できなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか？	(常) 1	5	3		15
		(パ) 0		5	1	
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	(常) 1	7	1		16
		(パ) 0	4	3		
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	(常) 1	6	2		16
		(パ) 1	2	3	1	
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？	(常) 0	6	3		15
		(パ) 0	1	4	1	

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・外部研修に積極的に参加している。 ・ミーティング、業務日誌を通して、意見や苦情について話し合い、対応ができている。 ・運営会議や推進会議の内容や状況報告をミーティング時に行い、情報の共有ができている。 ・ミーティングに 60 秒トークを取り入れ、全員が発言する場を設けている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域の行事に参加するのは管理者のみが行っている。 ・地域の方と協働した取り組みができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・地域が同じ方には消防訓練に参加していただいているが、もっと他の方にも参加していただけるよう掲示板で知らせる。 ・イベントなどで家族や地域の方にも参加していただく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 10 月 31 日 (17 : 30 ~20:30)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	吉田、望月、松井、内田、河合、松田、宮田、日吉、鈴木、高橋、棚橋、梶川、佐藤、辛島、宍戸、神谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	(常) 3	5	1		15
		(パ) 0	4	2		

前回の改善計画	- 今後も積極的に研修に参加して行くが、スタッフが同レベルでサービス提供できるように、勉強会にも力をいれる。実技の勉強会も行う - リスクマネジメントなどより広い分野の研修に参加する
前回の改善計画に対する取組み結果	- 内部研修はほぼ全員が参加し、スキルアップを図ることができた。 - 外部研修にも各職員が積極的に参加できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	(常) 4	5			16
		(パ) 3	4		1	
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	(常) 2	6	1		16
		(パ) 2	1	2	3	
③	地域連絡会に参加していますか	(常) 1	1	3	4	17
		(パ) 0			8	
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	(常) 1	4	4		17
		(パ) 1	1	1	5	

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
- ミーティング時に勉強会を実施し、スキルアップに努めている。 - 発生時に事故報告、ヒヤリハットを記入し、ミーティングで話しあい、件数も減っている。 - 年々、利用者の認知度や身体的障害が進んできているが、どういう状況になっても受け入れ、ケア出来る様取り組んでいる。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
- 日々の業務を優先してしまい、外部研修への積極的参加ができていない。 - 地域連絡会は管理者任せになっている。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
- 事故につながらないようにするため、日々ヒヤリやハットした事は記録に残し、皆で共有する。 - 外部研修の情報を担当者は積極的に声をかけ、参加を促す。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成 28 年 10 月 31 日 (17 : 30 ~20:30)
9. 人権・プライバシー	メンバー	吉田、望月、松井、内田、河合、松田、宮田、日吉、鈴木、高橋、棚橋、梶川、佐藤、辛島、宍戸、神谷

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	7			15
		2	3	1		

前回の改善計画	・拘束していると思った時や、不適切な行動があった場合は職員同士で教え合う。 ・資格取得後に復習の機会が無い為、利用する事がないと忘れてしまうため反復する。 ・個人情報や成年後見人制度の研修を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果	・成年後見制度の研修を行うことができなかった。 ・拘束や虐待、不適切な行動などミーティングを活用し、職員間で話し合えた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	8	1			15
		2	3	1		
②	虐待は行われていない	8	1			15
		6				
③	プライバシーが守られている	4	5			15
		5	1			
④	必要な方に成年後見制度を活用している		1	4	4	15
			1		5	
⑤	適正な個人情報の管理ができています	3	5			15
		4	2			

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束や虐待、個人情報の管理等はミーティングや勉強会で何度も確認している為、理解し、実施できている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・「ちょっと待ってて」「ちょっと座ってて」など、言葉で相手の心身の動きを封じる言葉による拘束がある。 ・声かけ、着替え、入浴時などでプライバシーが守られていない時がある。 ・成年後見制度について知識・理解不足。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・相手の立場にたち、1つ1つの介助の中でプライバシーが守られるよう支援する。 ・成年後見制度の研修会に参加する。	